

ほん バナ

取手市立図書館発行 vol.38

2014. 7 (季刊号)

<http://www.toride-toshokan.jp>

YA! 中高生向け本の情報誌

今号のテーマは「書く」。この面ではライター（取材し記事を書く人）による書き方講座、裏面では作家（小説を書く人）になるまでの苦労を描いた本を紹介しています。「書く」に関心のあるあなたへ響くテーマだったかな。夏休み中、館内では“感想文の課題図書”や“文章の書き方”の本も展示しています。

☎取手図書館：74-8361

☎ふじしろ図書館：70-8181



中学生～大学生限定

書くプロ（ライターさん）にきいてみよう！

人をひきつける文章を書くには？

7月30日（水）10:30～12:00 ふじしろ図書館にて 申込不要

現役フリーライター中嶋栄子さんに、文章を書く上での心得を伺います。書くことや、言葉、フリーライターに関心のある中学、高校、大学生のみなさん、ぜひどうぞ！ 質問タイムもあります。

講師はこちら

フリーライター 中嶋栄子さん



取手市在住（藤代中学校、藤代高等学校卒業）。フリーライター歴15年。自然に沿った暮らしの取材記事、俳優のインタビュー記事などを、雑誌やフリーペーパーに執筆。

こんな人におすすめ！

- ★書くことが好き
- ★言葉に興味がある
- ★フリーライターという仕事に関心がある

こんな疑問が明らかに！

- ★書けばうまくなる？
- ★フリーライターの裏側など

『物語ること、生きること』

上橋菜穂子著 瀧晴巳構成・文 講談社



「どうしたら作家になれるのか?」「どうしたら物語を作れるのか?」にこたえるべく、上橋菜穂子さんが作家としてデビューするまでの道程を語った本。上橋さんと言えば、「獣の奏者」「守り人」シリーズの作者で、今年、児童文学のノーベル賞ともいわれる国際アンデルセン賞を受賞しましたが、10代の頃一番なりたかったのは、漫画家。書きたい衝動はあるけれど、物語として完結できない…という悩みを抱えていたそう。上橋さんが今までに読んできた本のリストも巻末にあります。「何者かになりたい」特に「作家になりたい」という人におすすめの一冊です。(N)

YAサポーターからのお知らせ メンバーいつでも募集

「とりでとしょかんまつり」えほんクイズコーナーを担当(5月25日)

★YAサポーターのコメント★

小さな子が笑顔で帰って行くのを見るととても嬉しく、やりがいを感じました／意外に多くの参加者がいて嬉しかったです／積極的に活動できてたのしかったです／取手図書館で体験した活動をもとに、ふじしろ図書館でも何かやってみたいです／働かってこういうことなのかなーと感じました

夏休みの予定

★「人をひきつける文章を書くには?」講座の受付担当!(ふじしろ:7月30日)

★放課後子どもクラブへ訪問おはなし会!(夏休み)

★小学生「一日図書館員」のサポート(取手:8月)

秋の予定

★本についてのおしゃべり会!ビブリオバトル?!



「YAサポーター」とは、本好き、図書館好きの中高生が、図書館で活動しているグループのこと。詳細は、図書館ホームページ>ティーンズコーナー>お知らせ を見てね。